



は っ と り 服部のりふみ



後援会事務所（自宅）

〒509-7401 恵那市岩村町飯羽間 3126 番地

TEL/FAX 0573-43-3835

HP <http://ccm.enat.jp> E-mail norifumi@ccm.enat.jp

日々の活動は、フェイスブックをご覧ください！

<https://www.facebook.com/hattori.norifumi/>

今年の冬は大寒波による大雪で交通網が麻痺した報道も見受けられましたが、当地域においてはそうした影響もなく春を迎えることができました。長らく制限が続いてきたコロナ禍の生活もようやく出口が見えはじめ、学校や子ども園での卒業式、卒園式ではマスク無し姿もみられコロナ前の日常が感じられるようにもなりました。

本年度は、昨年を引き続き世界ラリー選手権（WRC）や全国発酵食品サミットの全国規模のイベントが恵那市で開催されるほか、アフターコロナを見据えた事業が予算化されており、一日も早いコロナの終息に期待したいと思います。

第1回議会臨時会の内容

2月7日	議会全員協議会	議案等の説明がありました。
13日	議会本会議（議案上程、採決）、経済建設委員会	上程された議案は経済建設委員会に付託され、直ちに委員会を開催しその後、本会議により採決され可決されました。

議決内容

かんぽの宿恵那の財産取得及び処分

日本郵政株式会社から恵那市が土地、建物を1億560万円で取得し、同額で地元事業所の出資により設立された恵那峡リンクス株式会社に譲渡するもの。

第2回議会定例会の内容

2月14日	議会全員協議会	条例及び補正予算に係る議案の説明がありました。
15日	〃	当初予算に係る議案の説明がありました。
22日	議会本会議（議案上程、採決）	執行部から4件の人事案件と35件の議案が上程され、人事案件は全て同意されその他議案は常任委員会へ付託されました。
28日	総務文教委員会	16件が承認されました。（所管部分承認2件）
3月2日	市民福祉委員会	17件が承認されました。（所管部分承認2件）
3日	経済建設委員会	7件が承認されました。（所管部分承認2件）
10日	議会本会議（採決）	常任委員会に付託されていた8件が各委員長報告のもと、一件ごとに審議され、本会議において全て可決されました。
16日	議会本会議（一般質問）	柘植孝彦、安藤直実、町野道明、猿渡南江、伊藤勝彦、西尾努、太田敦之の7名が登壇
17日	議会本会議（一般質問）	佐々木透、平林多津子、山内敏敬、堀光明の4名が登壇
22日	議会本会議（採決）	常任委員会に付託されていた27件が委員長報告のもと、一件ごとに審議され、本会議において全て可決されました。また、議会からは1件が上程され可決されました。

議決内容（主なもの）

2月22日議決分

人事案件（4件）

- ・4名の方の人権擁護委員としての候補者の推薦同意

3月10日議決分

補正予算（8件）

- ・令和4年度一般会計ほか特別会計及び事業会計の補正予算

3月22日議決分

条例の制定（2件）

- ・個人情報保護法の改定に伴い死者の情報の取扱いに関する条例を制定し、市民会館内に教育・発達支援センターを設置する条例を制定するもの。

条例の一部改正（13件）

- ・法令等の改正により条例を改正するもの。

その他（2件）

- ・消防器庫の無償譲渡及び市道路線の認定をするもの。

当初予算（10件）

1. 一般会計（+1.4%）266億8千万円
2. 国民健康保険事業特別会計（△1.6%）52億7,290万円
3. 介護保険事業特別会計（+2.3%）64億650万円
4. 遠山財産区特別会計（－）300万円
5. 上財産区特別会計（－）900万円
6. 後期高齢者医療特別会計（+5.2%）8億4,140万円
7. 水道事業会計（収益的支出+4.6%、資本的支出△21.6%）
8. 下水道事業会計（収益的支出+6.0%、資本的支出△13.6%）
9. 病院事業会計（収益的支出△4.7%、資本的支出+12.9%）
10. 国民健康保険診療所事業会計（収益的支出+0.9%、資本的支出△38.6%）

議会上程（1件）

- ・個人情報保護法の改正により市議会死者の情報の取扱いに関する条例施行規則を制定するもの。

※いずれの議案も賛成しました。詳細は、後日議会事務局から発行される「議会だより」をご覧ください。

その他の議員活動（主なもの）

1月4日	新政会新年挨拶まわり	24日	第1回議会全員協議会	13日	新政会新年度予算等勉強会
	自民党恵那支部、岩村町支部新年互例会	26日	市民福祉委員会管内視察	17日	第3回議会運営委員会
13日	第3回いわむらグランドデザイン策定委員会	2月5日	岩村町交流協会（遠州横須賀鳳揚げまつり）	22日	第1回広報公聴特別委員会
14日	恵那市SDGｓ講演会	6日	臨時岩村地域自治区運営協議会役員会	24日	第9回岩村地域自治区運営協議会役員会
18日	第8回岩村地域自治区運営協議会役員会	7日	第2回議会運営委員会	3月9日	ポーランド大使来市出迎え
20日	恵那商工会議所新春賀詞交換会	8,9日	新政会東京研修		岩邑中学校卒業式
	恵南商工会新年互例会	10日	第4回いわむらグランドデザイン策定委員会	23日	岩邑小学校卒業式
24日	第1回議会運営委員会、議会だより編集会議	11日	武並神社建国祭	25日	岩村子ども園卒園式

一般会計当初予算の概要 266 億 8 千万円(前年度比+1.4%)

一般会計の歳入では、市税は、景気の回復傾向による法人市民税や個人市民税の増加などにより、前年度比 3.9%増の 2 億 7,130 万円の増収が見込まれ、地方交付税及び臨時財政対策債は、国が地方交付税総額 1.7%増額していることなどから、7,580 万円の増収が見込まれています。

有利な財源である合併特例事業債は、発行が可能な残額が約 5 億 8 千万円となっています。これまで利率の高い起債等の繰上償還や起債を償還額以上に借入れないことで地方債の発行を抑制してきた結果、平成 26 年度に約 39 億円であった公債費は、令和 5 年度予算額では 26 億 7 千万円まで減額されてきています。そのため、令和 3 年度決算での実質公債費比率は、0.3%と減少傾向で推移しており、また、経常収支比率は、経常経費に係る公債費の負担を減らしたことや地方交付税等の一般財源が増加したことにより、昨年度決算では 81.5%と前年度比 4.9 ポイント改善されており、健全運営が維持されていることが伺えます。

歳出については、「はたらく」「たべる」「くらす」「まなぶ」の 4 本柱の視点から、新規事業を中心に以下のとおり紹介します。

はたらく

新規	省エネルギー設備導入支援事業	500 万円
新規	キャッシュレス決済端末導入促進事業	250 万円
新規	クリエイティブ人材育成事業	140 万円
	※クリエイターによる創造性を高めるイベントの実施	
新規	恵那泊キャンペーン事業	2,000 万円
	※プレミアム付き「恵那泊チケット」の販売	
新規	観光振興補助金事業	700 万円
	※市内の観光資源を活用した観光コンテンツ作りを支援	
新規	大井ダム 100 周年記念事業	526 万 2 千円
新規	歴史資源連携活用事業	104 万 2 千円
	※映画「銀河鉄道の父」ロケ地効果を期待した PR 活動	
拡充	森林保全促進事業	2 億 1,651 万 2 千円
	※森林環境譲与税を活用した森林整備や担い手を育成	
継続	企業誘致推進事業	1 億 5,580 万円
	※企業や本社機能の誘致奨励金やテクノパークの維持管理	

たべる

新規	栗フェス開発事業	200 万円
新規	五平餅フェス開発事業	200 万円
新規	全国発酵食品サミット開発事業	1,100 万円
新規	恵那ふうど認証事業	300 万円
	※市が定める基準に基づき PR、募集、認証、公開まで実施	
拡充	もうかる農業の実現	2,388 万 5 千円
	※資源循環・脱炭素農業導入事業の実施や食料自給圏を構築	

くらす

新規	子育て支援商品券事業	8,700 万円
	※子ども 1 人につき 1 万 2 千円分の商品券を発行	
拡充	移住・定住推進事業	1 億 2,965 万円
	※移住定住推進に向けた各種補助金や結婚支援など	
新規	出産子育て応援事業	3,287 万円
	※妊娠届及び出産届け出時に各 5 万円を給付	
新規	介護人材育成・確保事業	312 万 4 千円
	※高校生を対象に就学資金の貸付など	
新規	東農 5 市消防指令センター構築に係る基本・実施設計事業	1,103 万 8 千円
	※令和 8 年 4 月に消防指令業務を東農 5 市で 1 本化	
拡充	モビリティマネジメント事業	1,083 万 5 千円
	※公共交通の手引書を作成し全戸配布など	
拡充	ゼロカーボンシティ推進事業	1,666 万 6 千円
	※J-クレジット実証事業や住宅に対する各種補助	
継続	リニアまちづくり事業	2 億 5,794 万円
	※リニアまちづくり基盤整備計画の推進	

まなぶ

新規	恵那未来キャンパス事業	3,289 万 7 千円
	※バロー恵那店 2 階に新しい学びや交流の場を創出	
新規	恵那南地区中学校統合準備事業	400 万円
新規	こども園大規模改修事業	6,668 千円 6 千円
新規	「ICT 教育ラボ」の設置、運営	2,564 万 3 千円
	※Society5.0 時代を生き抜く力を持った人材の育成	

岩村伝建地区の防災対策は、平成 16 年度に当初の防災計画策定調査報告書が策定され、平成 22 年度には平成 27 年度までの 5 ヶ年の計画が改訂版として策定され実施されてきました。

その後、改定がされていなかったものを一般質問で指摘したことにより、右のとおり令和 5 年度の当初予算で予算化されました。

【継続】伝建地区防災計画策定業務

6,853 千円

生涯学習課

10-05-03 文化財の調査・保存・活用事業費

～岩村町本通り重伝建保存地区の防災計画を策定～

◆岩村町本通り重伝建保存地区防災計画（令和 6 年度～令和 10 年度）を策定し、地域防災力の強化につなげる。

【内容】

・現状調査及び分析、アンケート調査、計画策定



防災計画（前回の報告書）



恵那南地区の中学校再編に向かって

当初予算に恵那南地区中学校統合準備事業として 400 万円が計上され可決されました。昨年末の恵那市教育環境等検討委員会からの提言を受け、教育委員会での協議を経て決定された内容により、今年に入り恵南地域で保護者や地域住民を対象とした説明会が開催されました。

地元の説明会はもとより、ほかの地域の説明会にも出向きましたが、平成 26 年から余りにも長きに渡り検討が進められてきたこともあり、ここにきての急展開のイメージは拭えずもう少し時間をかけての検討を望む声がありました。市長のコメントにもあるように、保護者の意見をよく聞いて進めて欲しいという点は誰もが思うところであります。提言に付されていた“日本一の学校づくり”を目指し、関係者の皆さんの考えが結集できればと願うところであります。

議会を終えて

本議会では、久しぶりに一般会計の当初予算について、附帯決議が付されました。附帯決議とは、可決された案件に対し事業を執行する上での要望や留意事項を述べるために提出されるもので、議員が発案して本会議に諮るものです。内容は明智かえでホールトイレの洋式化が予算計上されましたが、令和 7 年度までに行財政行動計画により施設の廃止が検討されている状態での機能向上の改修は適当ではなく必要最小限とすべきとのものでした。

過去、現在検討がなされている旧岩村振興事務所の改修工事でも附帯決議が付され、結果、執行ができなく現在に至っています。附帯決議には法的拘束力はありませんが、議会の意思や理念が示されるため、執行部はないがしろにはできないものであります。

次号は、6 月議会終了後に発行する予定です。皆様のご意見やご感想をお聞かせください！